

ウェットスーツ 採寸の注意点

採寸のステップ

オーダーの際には、採寸が必要です。特殊な点もありますので、方法を詳しく解説します。
 なお、ご不明な点はお電話またはメールフォームから、お気軽にお問い合わせください。

【採寸の前に準備するもの】

メジャー … 裁縫用の柔らかいメジャー。

採寸専用紙 … 同ホームページから、採寸専用紙(PDF)をダウンロードしてください。

雑誌など … 股に挟み採寸の補助にします。

【注意事項】

採寸は必ず2人で … 1人では採寸できません。

体にフィットした着衣で … 水着や下着で採寸。

【免責事項】

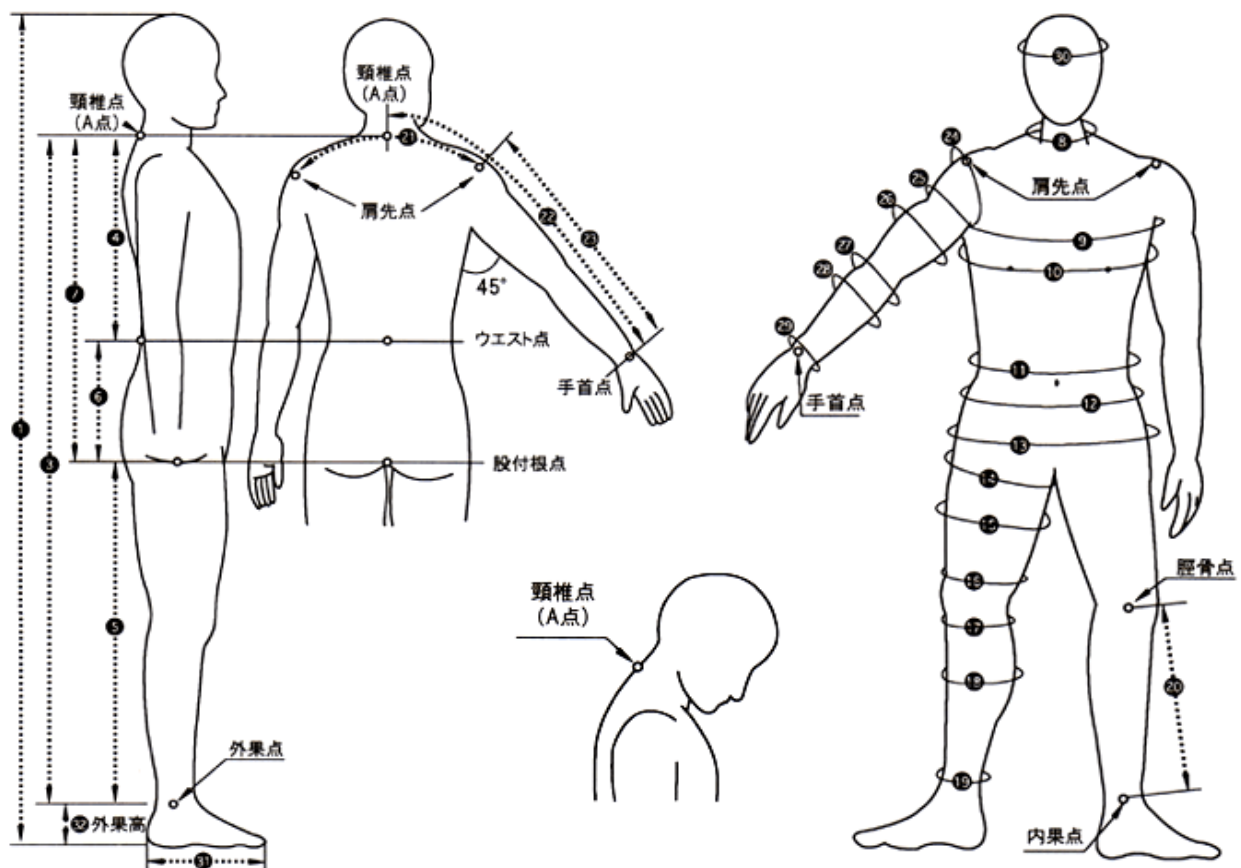
採寸はお客様の責任でお願いします。採寸の間違いなど、出来上がったウェットスーツが身体に合わない、イメージと違うなどのトラブルの場合でも、返品・交換など致しかねます。サイズ修正は可能ですが、別途料金が必要になります。採寸表をご送付いただいた時点で、免責事項にご同意いただいたものと見なします。何卒ご理解下さいますようお願い申し上げます。

採寸の場所とポイント

男性で27箇所、女性はさらに胸部分を3箇所加え計30箇所の採寸データが必要です。(プラス身長、体重)

頸椎点(A点)、股付根点、内果点、脛(けい)骨点、肩先点、手首点など、計測ポイントをまず頭に入れます。

A点は、首を前に倒し骨の一番盛上がった背骨の先端。内果点は、足首の内くるぶしの中心。



各場所の詳細

※上半身のみのスーツをご購入の場合、下記⑪～⑬の計測は不要です。

※下半身のみのスーツをご購入の場合、下記⑥～⑧、⑱～⑳および【A/B/C】の計測は不要です。

①総丈



【ご注意】

A点～内果点まで。自然な直立姿勢で。

②ウエスト丈



【ご注意】

A点～ウエスト点まで。自然な直立姿勢で。

③股下



【ご注意】

股付け根点～内果点まで。
厚めの本などを股に挟み膝を曲げずに。

④股上



【ご注意】

股付け根点～ウエスト点まで。
厚めの本などを股に挟んで。

⑤新背丈



【ご注意】

股付け根点～A点までの長さ。
厚めの本などを股に挟んで。

最初の見直しを行う

①～⑤番の新背丈まで計測したら、下記の2つの計算式が合うか確認します。

ウエスト丈 + 股上 = 新背丈

新背丈 + 股下 = 総丈

⇒ 計算式が合わない場合、正確に採寸しなおす。

※最初から計算式が合うことは、まれです。計算式が合うよう再計測し、次に進みます。

⑥首囲



【ご注意】

首の一番細い部分。
ボロボケを避け、自然な直立姿勢で。

⑦上胸囲



【ご注意】

両腕を脇に下ろした脇の下周り。
メジャーが脇の下に触れるように。

⑧胸囲



【ご注意】

両腕を下ろし乳頭の上の胸囲り。
メジャーは乳首の上を通過する。

⑨腹囲



【ご注意】

へその少し上の最も細い部位。

⑩下腹囲



【ご注意】
下腹部の最も太い部分周り。
骨盤の少し上あたり。

⑪尻囲



【ご注意】
尻部の最も太い部分周り。

⑫太腿最大囲



【ご注意】
太ももつけ根の最も太い部分周り。

⑬太腿中間囲



【ご注意】
股つけ根点と膝上の中間部分周り。

⑭ひざ上囲



【ご注意】
ひざの皿の上の細い部位。

⑮ひざ下囲



【ご注意】
ひざの皿の下の細い部位。

⑯フクラハギ囲



【ご注意】
フクラハギの最も太い部分周り。

⑰足首囲



【ご注意】
足首の最も細い部分周り。
くるぶしは避ける。

⑱スネ長



【ご注意】
頸(けい)骨点の内側～内果点。

⑲肩幅



【ご注意】
A点を通過し左右の肩先点間。
メジャーを沿わせて。

⑳ゆき丈



【ご注意】
A点～肩先点を通過し手首点まで。
腕を45度に開く。

㉑袖丈



【ご注意】
肩先点～手首点まで。
腕を45度に開く。

2回目の見直しを行う

①番まで計測が終わったら、再び見直します。

肩幅 ÷ 2 + 袖丈 = ゆき丈

⇒ 計算式が合わない場合、正確に採寸しなおす。

※最初から計算式が合うことは、まれです。計算式が合うよう再計測し、次に進みます。

②腕付根囲



【ご注意】

脇下にメジャーを通し肩先点の周り。
腕を45度に開く。

③上大腕囲



【ご注意】

最も上の大腕の周り
腕を45度に開く。

④大腕囲



【ご注意】

上腕二等筋の最も太い部分の周り。
腕を45度に開く。

⑤肘囲



【ご注意】

肘の最も細い部分の周り。
腕を45度に開く。

⑥肘下囲



【ご注意】

肘すぐ下の最も太い部分の周り。
腕を45度に開く。

⑦手首囲



【ご注意】

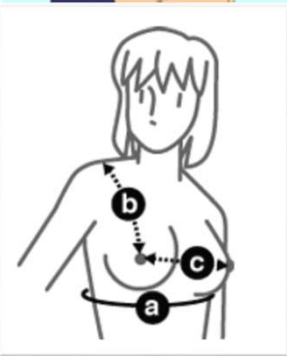
手首の最も細い部分周り。
くるぶしは避ける。

【A/B/C】女性の胸部位



【ご注意】女性には以下の3部位計測を忘れずに！

女性は胸部位をさらに採寸。
自然体の直立姿勢でお願いします。



女性a: アンダーバスト。
女性b: 乳頭～肩最上部の乳下がり。
女性c: 左右の乳頭の間隔。

以上、男性27箇所、女性はさらに胸部分を3箇所加え計30箇所の採寸の注意点です。
採寸専用用紙とあわせてご使用ください。